

【津山男女共同参画「さん・さん」セミナー】

多様な性と生き方への理解



共感が人を救う～絶望から希望への折り返し地点

話すことは、放すこと。見方を変えて、味方に気づく。

渋谷区や世田谷区などの同性パートナーシップ証明、文部科学省による学校での配慮を求める通知など、「性的マイノリティ」の方々への理解は進みつつあります。また、マスメディアなどで取り上げられる機会も、とても増えてきました。

心と体の性が一致しない性同一性障害などの「LGBT」をはじめとする、性的マイノリティに該当する人は13人に1人（7.6%）という調査結果（2015年電通総研）もあり、これは日本の人口比率でみると約1000万人となります。実はとても身近な事ともいえます。

性同一性障害当事者で新庄村在住の臼井さんに、多様な性と生き方についてお話しいただきます。

1月21日(土)
13:30 ~ 15:00

**無料
託児あり**
(予約要)

- 場 所 津山男女共同参画センター「さん・さん」
(津山市新魚町17番地 アルネ・津山5階)
- 講 師 性同一性障害当事者
臼井 崇来人さん
- 定 員 40名(先着順・受講料無料)
- 申込方法 電話、ファクス、メール、
市ホームページの入力フォームまたは直接窓口へ
※託児申込の締切：1月15日(日)

ホームページは
こちらから



【申込・問合せ先】

津山男女共同参画センター「さん・さん」(休館日 火曜日・祝日・年末年始)
TEL : 31-2533 FAX : 31-2534 E-mail : sun-sun@city.tsuyama.lg.jp